

『倫理学論究』創刊の辞

品川哲彦¹

このたび、関西大学倫理学研究会（Kansai University Society for Ethical Studies: KUSES）から電子ジャーナル『倫理学論究』（*Journal for Ethical Studies*）を創刊いたしました。本誌には、原則として、関西大学倫理学研究会において口頭発表された論文、それにたいする批評、それへの応答、書評、研究報告等を掲載いたします。

関西大学倫理学研究会は学校法人関西大学に属する組織ではなく、関西大学の研究者・大学院生・学生が任意に参加して活動している組織です。参加者は関西大学にかぎらず、他大学の研究者・大学院生や倫理学に関心をもつ一般の方々にもご出席いただいております。その前身は1998年に活動を開始した関西大学生命倫理研究会です。同会の活動記録は本号の47頁から51頁に記載しております。今後とりくむ主題の広がりを考えて、電子ジャーナル発刊に際して、研究会の名称を変更いたしました。

倫理学（道徳哲学）は、およそ、行為の指針とそうすべき理由を探究する規範倫理学、特定の哲学者の倫理理論やある時代のある社会で有力な倫理観を調べる倫理思想史ないし記述倫理学、倫理的判断に用いる概念の意味を分析するメタ倫理学から成り立ちます。1960年代以降発達した、社会生活のなかに新たに現われた倫理的問題への対処にとりくむ規範倫理学は、応用倫理学ないしは実践倫理学と呼ばれています。本会の成立した経緯から、本号は応用倫理学の最初に確立された分野である生命倫理学を主題とする論稿をとりあげておりますが、今後、分野をそこに限定する意図はありません。広く倫理学に関わる主題の考察に開かれた場にしていきたいと存じます。

関西大学倫理学研究会の活動は、本誌が掲載されておりますウェブサイト（<http://www2.itcu.kansai/~tsina/kuses/kuses.htm>）で紹介してまいります。本誌ともども、倫理学に関心ある皆様のご高閲を願っております。

¹ 品川哲彦（しながわてつひこ）、関西大学文学部教授。
『倫理学論究』,vol.1, no.1, (2014) p.1, 関西大学倫理学研究会